

矢口消防署からのお知らせ（6・7月号）



矢口火消丸 ヤッピー

危険物安全週間

6月4日(日)～10日(土)

生活に欠かせないものの取扱いについて知ろう！

危険物の安全な取り扱いのポイント

★ 火気の近くでは使用しないようにしましょう

消毒用アルコールなどは、蒸発しやすく、可燃性であるため、使用する際、喫煙やコンロ等を使用した調理など、近くに**火源があると引火するおそれ**があります。

危険物となる物品を使用する付近では、火気の使用はやめましょう。



★ 詰替えを行う場所では換気を行いましょ

詰替えを行うときに可燃性蒸気が発生するおそれがあります。この可燃性蒸気は空気より重く、低所に滞留しやすい性質があります。

危険物の詰替えを行う場合は、**風通しの良い場所**で、換気を行うなど、**可燃性蒸気を滞留させないように**しましょう。



★ 直射日光が当たる場所に保管することはやめましょ

危険物は、直射日光に熱せられることで可燃性蒸気が発生します。

保管場所は、直射日光が当たる場所を避けましょう。



★ 正しい方法で廃棄ましょ

廃棄の方法を誤ると火災が発生する危険があります。**お住まいの自治体の分別排出ルールや指示に従って、正しい方法で廃棄ましょ**う。



生活に欠かせない危険物について

私たちの生活に欠かせない部品の中には危険物に該当するものがあり、取り扱い方法を誤ると、火災等になる場合があります。



 消毒用アルコール	 ヘアスプレー・化粧品 など	 車の燃料 (ガソリン・軽油)
 ストーブの燃料(灯油)	 着火剤	

危険物とは、消防法で定められているもので、一般的に次のような性質を持った物品をいいます。

1. 火災発生の危険性が大きいもの
2. 火災拡大の危険性が大きいもの
3. 消火の困難性が高いもの



夏のレジャー時期の火気器具取り扱いに注意！



夏になると夏祭りや花火大会など多くの人が集まる催しがたくさん行われます。しかし、多くの人が集まる催しでひとたび火災が起きると、大きな被害につながるおそれがあります。

カセットコンロを覆うような鍋や鉄板を載せたり、コンロを並べて使わないでください。ボンベが過熱され破裂したり、周囲に置いてあるものに燃え移る可能性があります。



河川やプール等での水の事故を防止しよう



- 小さい子供と一緒に水遊びをする際は、子供から目を離さず、保護者や大人が必ず付き添って遊びましょう。
- 飲酒後や体調不良時には遊泳を行わず、そのような人が遊泳しようとしている時は、遊泳をやめさせましょう。
- 海や河川では、気象状況に注意を払い、荒天時や天候不良が予測される場合は遊泳や川岸等でのレジャーを中止しましょう。
- 海や河川では、ライフジャケットを着用するなど、事故の未然防止に努めましょう。

夏本番前から熱中症予防対策を！



【熱中症を防ぐポイント】

- ・暑さに身体を慣らしていく。
- ・高温・多湿・直射日光を避ける。
- ・水分補給は計画的、かつ、こまめにする。
- ・運動時などは計画的な休憩をする。
- ・乗用車等で子供だけにしない。
- ・子供は大人よりも高温環境にさらされていることに注意しましょう。



病院へ行く？
救急車を呼ぶ？
急な病気やけがで迷ったら

東京版 **救急受診ガイド**

東京消防庁ホームページで提供中



携帯電話用



スマートフォン用

☎ 電話でのご相談は **東京消防庁救急相談センター** **#7009**

☆問い合わせ先☆

矢口消防署 03-3758-0119 下丸子出張所 03-3759-0119
西蒲田出張所 03-3737-0119 西六郷出張所 03-3739-0119